

令和6年度下期 放送番組審議会 議事録

令和7年4月
株式会社ジェイコム千葉

1. 開催日時 2024年3月26日(水) 10時00分～11時30分
2. 開催場所 オリエンタルホテル東京ベイ 1階ローズ
3. 委員出欠

委員総数6名 内4名ご出席

【出席委員氏名】

生稲芳博 株式会社幕張メッセ 代表取締役専務
鈴木希依子 木更津市国際交流協会 会長
薬師寺広 ゴルフキャスター
柳内光子 山一興産株式会社 代表取締役社長

(50音順、敬称略)

【事業者側出席者氏名】

●株式会社ジェイコム千葉

代表取締役社長 千田貞文
常務取締役 吉川行成
常務取締役 渡辺岳
取締役 佐藤忠信

●JCOM株式会社

執行役員 高平太
映像制作第一部リージョナルマネージャー 西井俊介

4. 概況説明

- (1) 株式会社ジェイコム千葉活動概況について
- (2) 自主制作番組の放送実績について

5. 下期のJ:COMチャンネルについての審議

J:COMチャンネルでの地方選挙の放送・配信について、新春年頭あいさつ番組についての意見交換を行った。

【凡例】○：委員からの発言、●：事業者からの発言

J:COMチャンネルへのご意見

○：東葛駅伝の生配信は現場の息遣いが伝わりとても良かった。映像として次の世代に残すことに価値があるし、継続してブラッシュアップして欲しい。

ローカルスポーツを取り上げることはJ:COMの役割である。視聴者に感動とパワーを与えるコンテンツなので、ぜひ多くの取り上げを希望する。

表面的ではなく人となりをとらえた内容が良い。千葉県発で将来のスターになり得る。

●：東葛駅伝では親子三代で出場されている方もおり、取材していて地域に深く根付いたイベントだと感じた。ぜひ続けていきたい。

○：ほかにも千葉工業大学東京スカイツリーキャンパスの取材など、前回の番組審議会で共有された情報が活かされていると感じた。

地方選挙の放送・配信について

J:COMとして選挙をどのように取り上げるべきか（選挙戦の選定や取り上げ方、市民がJ:COMに求めるもの、他メディアとの住み分け等）

○：国政選挙は取り扱うのか？

市議会議員選挙は人数が多いため扱いが難しいのでは。選挙結果だけでなく政策をよりわかりやすく伝えることも必要に思う。

●：選挙前の政策の取り上げは公平性に注意する必要があるため検討したい。

○：市民が求める情報と費用対効果など総合的に考えると、選挙戦自体を取り上げる必要はないと考える。

速報テロップや当選者の声程度の縮小版で良いと考える。当選後、政策をどのように進めているかの取材や、首長の人となり伝わるような深堀取材にコストをかけるべき。

以前J:COMチャンネルで放送していた「長〜っと散歩」のような番組も首長を身近に感じられて良かった。

●：これまでの慣例から選挙戦自体の中継を実施してきたが、ネット配信等でTV放送の速報性も失われてきたと感じている。皆さまのご意見を伺い、事後の取り上げを優先していくよう検討したい。

新春年頭あいさつ番組について

どのような放送内容が望ましいか（視聴者が望む出演者選定、エリア、人数、演出等）

○：視聴者目線として、カメラ目線の1ショットが続くと堅苦しく退屈に感じてしまう。

視聴者との心理的距離感が生まれてしまう印象。人となりを引き出せるような対談形式など演出を変える必要があると思う。

千葉県は広いので、全てを平均的に取り上げてはぼやけてしまう。特定の社会課題やスポーツ等テーマを集中させ、目的をしっかりとって番組制作に臨んでほしい。

●：選挙戦同様、年頭あいさつ番組についてもこれまでやっていたことをそのまま続けるのではなく、目的を明確にして市民が求める形に変えて情報発信を行いたい。

6. 閉会（事業者事務局）

本日頂戴した番組に対する貴重なご意見・ご要望を制作現場に申し送り、今後の番組制作に活かしてまいります。